



# 日本マーケティング・サイエンス学会

## 第116回研究大会プログラム

法政大学 市ヶ谷キャンパス

(大会実行委員長：長谷川翔平 法政大学)

11月30日(土)

プロジェクト研究報告 Aトラック：Y406 (大内山校舎 4階)

プロジェクト研究報告 Bトラック：Y405 (大内山校舎 4階)

インタラクティブセッション Cトラック：Y402、Y404 (大内山校舎 4階)

12月1日(日)

プロジェクト研究報告 Aトラック：Y406 (大内山校舎 4階)

プロジェクト研究報告 Bトラック：Y405 (大内山校舎 4階)

\*参加お申し込みは、ホームページ [www.jims.gr.jp/研究大会/](http://www.jims.gr.jp/研究大会/)

「JIMS 研究大会 参加登録 (会員用)」からお願い申し上げます。

締め切りは 11月15日(金) とさせていただきます。

*Japan Institute of Marketing Science*

<http://www.jims.gr.jp>

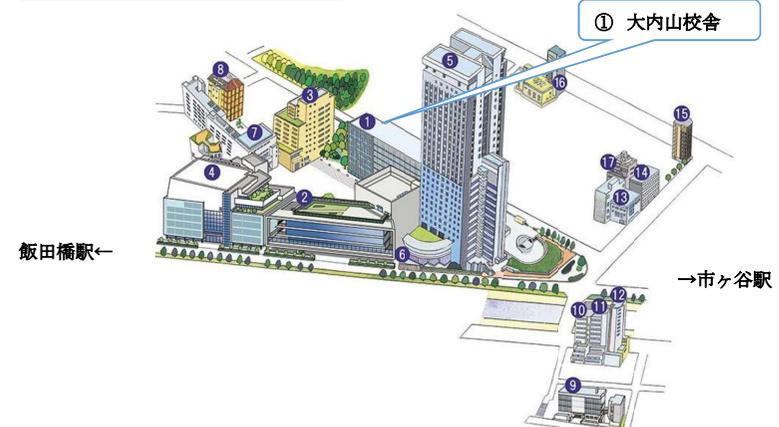
### 交通アクセス



18	東京駅	JR中央線快速 約4分	御茶ノ水駅	JR総武線 約4分	飯田橋駅	徒歩 約10分	市ヶ谷キャンパス
20	新宿駅	JR総武線 約10分			市ヶ谷駅	徒歩 約10分	
20	池袋駅	地下鉄有楽町線 約10分			飯田橋駅	徒歩 約10分	
19	渋谷駅	地下鉄半蔵門線 約6分	永田町駅	地下鉄有楽町線 約3分	市ヶ谷駅	徒歩 約10分	
20	上野駅	JR山手線 約4分	秋葉原駅	JR総武線 約6分	飯田橋駅	徒歩 約10分	

内の数字は、総所要時間(乗り換え時間を除く)を表す。

### 法政大学市ヶ谷キャンパスマップ



### -懇親会のご案内-

日時：2024年11月30日(土) 18:15~20:15

会場：フォレストガーデン (ポアソナードタワー地下1階) 会費：6,500円

第1日 11月30日 (土)		
プロジェクト研究報告 Aトラック (大内山校舎4階 Y406)		
セッションチェア	東京理科大学 照井伸彦	12:00-13:55
プロジェクト報告A1	<b>マーケティングの統計的モデリング研究部会</b>	12:00-12:35
研究概要	筑波大学 伴正隆	
研究報告	筑波大学大学院 永田大貴 筑波大学 佐藤忠彦	
テーマ	関係性データに基づくラジオ聴取者と番組の同時クラスタリング	
コメント	慶應義塾大学 里村卓也	
プロジェクト報告A2	<b>ID-POSデータのマーケティング活用研究部会</b>	12:40-13:15
研究概要	千葉大学 佐藤栄作	
研究報告	千葉大学 佐藤栄作 成蹊大学 野際大介 慶應義塾大学 里村卓也	
テーマ	品揃え変更とカテゴリ間相互の影響を考慮した購買行動統合モデルの研究	
コメント	筑波大学 伴正隆	
プロジェクト報告A3	<b>消費者行動とマーケティング意思決定の研究部会</b>	13:20-13:55
研究概要	慶應義塾大学 里村卓也	
研究報告	成蹊大学 河塚悠	
テーマ	食品の提供方法の違いが摂食抑制者の摂食行動に及ぼす影響	
コメント	千葉大学 佐藤栄作	
<b>休 憩</b>		13:55-14:10
JIMSインタラクティブセッション Cトラック (大内山校舎4階 Y402、Y404)		
セッションチェア	明治大学 水野誠	14:10-16:10
	JIMS I.S.参加者研究概要発表 (Aトラック会場)	
	JIMS I.S. ポスター発表	
<b>休 憩</b>		16:10-16:40
プロジェクト研究報告 Aトラック (大内山校舎4階 Y406)		
セッションチェア	慶應義塾大学 星野崇宏	16:40-17:55
プロジェクト報告A4	<b>新しいデータと競争環境の下でのマーケティングサイエンス研究部会</b>	16:40-17:15
研究概要	慶應義塾大学 星野崇宏	
研究報告	慶應義塾大学 星野崇宏 慶應義塾大学 太田悠太 London School of Economics Otsu Taisuke	
テーマ	ランダム奨励化デザインを用いた因果効果推定のマーケティングへの応用	
コメント	慶應義塾大学 大西浩志	
プロジェクト報告A5	<b>コンテンツとコミュニケーション研究部会</b>	17:20-17:55
研究概要	福井工業大学 野澤智行	
研究報告	株式会社電通 芹澤和樹	
テーマ	デジタルシフト時代におけるユーザー接点チャネルの仮説検証 (中間報告)	
コメント	成城大学 郷香野子	
<b>休 憩</b>		17:55-18:00
<b>JIMSベストステューデント賞審査結果発表</b>		18:00-18:05
<b>懇親会</b>		18:15

第1日 11月30日 (土)		
プロジェクト研究報告 Bトラック (大内山校舎4階 Y405)		
セッションチェア	大阪大学 勝又壮太郎	12:00-13:55
プロジェクト報告B1	<b>消費者・市場反応の科学的研究部会</b>	12:00-12:35
研究概要	東京大学 阿部誠	
研究報告	高崎経済大学 三富悠紀	
テーマ	予約購買における消費者行動の検討 -クリスマスケーキの予約行動を対象として-	
コメント	大阪公立大学 中山雄司	
プロジェクト報告B2	<b>マーケティングのデータ分析とモデリング・アプローチ研究部会</b>	12:40-13:15
研究概要	大阪大学 勝又壮太郎	
研究報告	大阪大学大学院 崎山遼 大阪大学大学院 海ブン 大阪大学 ウィラワンドニダハナ 大阪大学 勝又壮太郎	
テーマ	観光地の二重価格設定と知覚不公平性	
コメント	東京大学 阿部誠	
プロジェクト報告B3	<b>市場予測のための消費者行動分析研究部会</b>	13:20-13:55
研究概要	大阪公立大学 中山雄司	
研究報告	桃山学院大学 辻本法子	
テーマ	インバウンド観光における正統的コンテンツ・古典芸能のブランド認知と観光意向	
コメント	株式会社電通 高橋一樹	
<b>休 憩</b>		13:55-14:10
JIMSインタラクティブセッションはCトラック会場です。		
<b>休 憩</b>		16:10-16:40
プロジェクト研究報告 Bトラック (大内山校舎4階 Y405)		
セッションチェア	筑波大学 西尾チヅル	16:40-17:55
プロジェクト報告B4	<b>社会問題とコミュニケーション研究部会</b>	16:40-17:15
研究概要	筑波大学 西尾チヅル	
研究報告	筑波大学 西尾チヅル 東洋大学 石田実	
テーマ	消費者のサステナブル志向の日米比較	
コメント	関西学院大学 西本章宏	
プロジェクト報告B5	<b>市場に関する研究部会</b>	17:20-17:55
研究概要	関西学院大学 西本章宏	
研究報告	福井県立大学 芝田有希	
テーマ	製品広告に対する処理の流暢性がグリーンプロダクトの製品評価に与える影響	
コメント	明治学院大学 斉藤嘉一	
<b>休 憩</b>		17:55-18:00
<b>JIMSベストステューデント賞審査結果発表はAトラック会場です。</b>		18:00-18:05

第2日 12月1日(日)

プロジェクト研究報告 Aトラック (大内山校舎4階 Y406)

セッションチェア	大阪大学 ウィラワン ドニ ダハナ	9:30-10:45
プロジェクト報告A6	<b>学実ブリッジ部会フェーズ5</b>	9:30-10:05
研究概要	共立女子大学 野沢誠治	
研究報告	大日本印刷株式会社 川嶋佑輔	
テーマ	企業属性とBtoB広告活動の関連性探索	
コメント	慶應義塾大学 猪狩良介	
プロジェクト報告A7	<b>マーケティングにおけるイノベーションとコミュニケーションの研究部会</b>	10:10-10:45
研究概要	慶應義塾大学 濱岡豊	
研究報告	慶應義塾大学 猪狩良介 名古屋市立大学 竹内真登	
テーマ	消費者の選択意思決定における幻効果の影響：コンジョイント分析への適用	
コメント	横浜国立大学 鶴見裕之	
<b>休 憩</b>		10:45-11:00
セッションチェア	明治大学 水野誠	11:00-12:15
プロジェクト報告A8	<b>分析的マーケティング研究部会</b>	11:00-11:35
研究概要	明治大学 水野誠	
研究報告	New York University 石原昌和 明治大学 水野誠 New York University Eitan Muller	
テーマ	パッケージグッズ市場における新製品普及の異質性とブランド戦略への含意	
コメント	横浜国立大学 本橋永至	
プロジェクト報告A9	<b>Webコミュニケーション・データのマーケティング活用研究部会</b>	11:40-12:15
研究概要	横浜国立大学 鶴見裕之	
研究報告	横浜国立大学大学院 Robert Gommerman 横浜国立大学 本橋永至	
テーマ	Exploring Brand Communities Through Topic Modeling: A Comparative Analysis of User-Generated Content Across Gaming Platforms	
コメント	中央大学 熊倉広志	

第2日 12月1日(日)

プロジェクト研究報告 Bトラック (大内山校舎4階 Y405)

セッションチェア	早稲田大学 守口剛	9:30-11:35
プロジェクト報告B6	<b>ブランドマネジメント研究部会</b>	9:30-10:05
研究概要	法政大学 豊田裕貴	
研究報告	法政大学 豊田裕貴 関東学院大学 岩崎達也 九州産業大学 大方優子 神奈川大学 津村将章	
テーマ	作品特性を加味したアニメ聖地 巡礼行動要素の検討と作品類型化	
コメント	成蹊大学 野際大介	
プロジェクト報告B7	<b>東アジアの消費者行動とマーケティング戦略研究部会</b>	10:10-10:45
研究概要	一橋大学 上原渉	
研究報告	一橋大学 上原渉 一橋大学 鎌田裕美 一橋大学 福地宏之	
テーマ	危機対応と従業員の離職意向：国内サービス業の分析	
コメント	慶應義塾大学 山本晶	
<b>休 憩</b>		10:45-11:00
プロジェクト報告B8	<b>消費者行動の学際的研究部会</b>	11:00-11:35
研究概要	早稲田大学 守口剛	
研究報告	早稲田大学大学院 茂木雅祥	
テーマ	視覚的変動度を用いた動画広告の評価—動画の特徴量を用いた探索的分析—	
コメント	名古屋大学 山口景子	



# 日本マーケティング・サイエンス学会

## 第116回研究大会

### JIMSインタラクティブセッション

2024年11月30日（土）14時10分～16時10分

#### 大学院生の部

G01 東京理科大学大学院 品田直哉

ID-POSデータを用いたカテゴリー支払意思価格形成の個人別要因分析

G02 名古屋大学大学院 杜偉光

飲料パッケージのデザイン変更が販売量に与える影響の研究

G03 カリフォルニア大学 林田光平 イェール大学 上武康亮

An Empirical Analysis of the Optimal Non-linear Contract with Loss-Aversion Consumers

G04 東京理科大学大学院 栗國晴楽 東京理科大学 朝日弓未

テレビ広告の効果に対する消費者属性の影響の多角的分析

#### 学部生の部

U01 横浜市立大学 村本遥香 上田雅夫

顧客関係管理のための客単価の傾向分析

U02 横浜市立大学 美濃部駿 上田雅夫

購買履歴データにおける商品の繋がりを勘案したembeddingの活用

U03 慶應義塾大学 豊福一輝 慶應義塾大学大学院 増田夏樹

ID-POS データ分析を用いたチェリーピッカー行動の理解

U04 法政大学 竹内幸太

動画コンテンツと広告の再生速度による広告効果の違い

U05 法政大学 菊島敬悟 堂本卓杜

マーケティング戦略の進化：ワントゥワンとオールインワンアプローチによる顧客価値の最大化

U06 慶應義塾大学 辻川凜 中野領也

異質性を考慮した顧客生涯価値に関する因果効果推定

U07 明治大学 寺地優吾

健康表示はブランドの成長に寄与するか？-10年間のPOSデータを用いた分析

U08 慶應義塾大学 河野智也 慶應義塾大学大学院 西尾和生

ロイヤルティプログラムが顧客の競合店舗利用に与える影響の解明

U09 慶應義塾大学 鈴木詠子 慶應義塾大学大学院 増田夏樹

動画配信サービスでピンジウォッチング（同一番組の連続視聴/イッキ見）が視聴習慣に及ぼす影響

U10 慶應義塾大学 白石遼太郎 慶應義塾大学大学院 本多将大

プライベートブランドの価格戦略が市場構造に与える影響 - 消費税増税を考慮した日本市場の実証研究 -

#### 一般の部

R01 東京大学大学院 西本恵太

ID-POS を用いた極小商圈における社会ネットワーク推定とマーケティング最適化

R02 株式会社アイシン 渡邊圭介 野呂優貴

顧客の価値観に基づくマーケティング施策の検討

R03 大阪大学大学院 元井美祝 大阪大学 勝又壮太郎

インバウンド観光客の満足度と共有意向の先行要因：感情が消費行動に与える影響